



2021年12月15日

各 位

会 社 名 マックスバリュ東海株式会社  
代 表 者 名 代表取締役社長 兼 神尾啓治  
社 長 執 行 役 員  
(コード番号：8198 東証第二部)  
問 合 せ 先 取締役 兼 執行役員 高橋 誠  
経 営 管 理 本 部 長  
( TEL. 053-421-7000)

## 新市場区分における「スタンダード市場」選択 及び上場維持基準の適合に向けた計画書の提出について

当社は、2022年4月に予定される株式会社東京証券取引所の市場区分の見直しに関して、本日開催の取締役会において、「スタンダード市場」を選択し、東京証券取引所に申請することを決議いたしました。

また、当社は、移行基準日時点（2021年6月30日）において、当該市場の上場維持基準を充たしていないことから、下記のとおり、新市場区分の上場維持基準の適合に向けた計画書を作成いたしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 当社の上場維持基準の適合状況

当社の移行基準日時点におけるスタンダード市場の上場維持基準への適合状況は以下のとおりであり、流通株式比率については基準を充たしておりませんでした。本日公表の自己株式の取得及びその後の消却を実施することで、2022年内に上場維持基準のすべてに適合する予定です。

	株主数	流通株式数	流通株式時価総額	流通株式比率
当社の状況 (移行基準日時点)	32,378人	84,424単位	211億円	23.1%
上場維持基準	400人	2,000単位	10億円	25%
計画書に記載の項目	—	—	—	○

※当社の適合状況は、東京証券取引所が移行基準日時点で把握している当社の株券等の分布状況等をもとに算出を行ったものです。

#### 2. 上場維持基準の適合に向けた取組み内容及び計画期間

当社における株主構成は、事業法人等の保有割合が高いため、スタンダード市場の上場維持基準のうち流通株式比率の基準を充たしておりませんでした。当社は、新たな市場における当社普通株式の上場維持について検討の結果、新たに区分された市場の流通株式比率の基準を充足できるよう、本日開催の取締役会において、自己株式の取得を行うこと及びその具体的な取得方法として自己株式の公開買付けを行うこと、並びに本公開買付けにおける買付予定数について、当社の筆頭株主かつ親会社であるイオン株式会社が本公開買付けへの応募の意向を示している株式（以下「応募意向株式」）の数と同数である4,500,000株とすることを決議いたしました。詳細については本日開示の「自己株式の取得及び自己株式の公開買付けに関するお知らせ」をご参照ください。

取得した自己株式は2022年内に消却を予定しております。当社がイオンの応募意向株式すべてを買付け、かつ、取得した自己株式を消却すると、移行基準日時点の数値に基づく当社の試算では流通株式比率は26.4%となり、上場維持基準に適合する予定です。また、今後もスタンダード市場における上場維持基準の維持に努め、企業価値の向上に取り組んでまいります。

以 上